

令和6年度 北陸の海と港の技術情報交流会

発表技術募集要項

本交流会は、民間企業で開発した新技術を管内の港湾・空港等のインフラ整備に有効活用するための情報収集並びに、技術開発の現状と動向の把握等を目的とし、令和5年度からは北陸管内の大学による研究発表および当事務所における技術開発動向の説明を加えて、産学官の技術情報の交流を深めるために開催いたします。

1. 開催日時

令和6年10月31日（木） 9：30～12：00

（受付、管内大学（新潟、富山、石川、福井）からの研究発表）

13：00～17：00（民間企業からの技術発表）

発表時間は、1技術13分（発表10分、質疑応答3分）程度とします。

※開催時間、発表時間は発表数により変更となる場合があります。

2. 開催方法

対面とオンラインのハイブリッド形式（オンラインによる発表及び聴講可）

【対面】本会場：新潟港湾空港技術調査事務所 3階会議室

（新潟県新潟市中央区入船町4-3778）

サブ会場：北陸地方整備局 2階会議室（新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1）

伏木富山港湾事務所 会議室（富山県富山市牛島新町1-1-3）

金沢港湾・空港整備事務所 会議室（石川県金沢市大野町4-2-1）

敦賀港湾事務所 会議室（福井県敦賀市松栄町7-28）

【オンライン】 Microsoft Teams

3. 募集技術

【民間企業】

公共事業に適用可能な技術全般とし、以下の1)～9)の何れかに該当するもの。なお、技術の成立性が確認されており、実際に使用可能な技術であることを条件とします。理論上のみの技術の応募はご遠慮下さい。

- 1) 沿岸防災、減災に関する新技術
- 2) UAV 測量又は航空レーザ測量に関する新技術
- 3) 地盤改良工法（深層混合処理及び高圧噴射工法）における施工期間短縮及びコスト縮減に繋がる新技術
- 4) 港湾・海岸工事の基礎工本均しにおける施工期間短縮に資する新技術

- 5) 防波堤及び岸壁上部工等へ採用可能なプレキャスト部材に関する新技術
- 6) AI 及びロボットを活用した維持管理に関する新技術
- 7) グリーンインフラの活用に関する新技術
- 8) 藻場造成（ブルーカーボン）に関する新技術
- 9) 今後普及が期待される新技術

【管内大学】

以下の1)～6)の何れかに該当するものを基本とするが、下記のいずれにも該当しない場合は、土木建設技術等に関する研究であることを条件とします。

- 1) 港湾、海岸工学に関する研究
- 2) 港湾、海岸防災に関する研究
- 3) 港湾、海岸の維持管理に関する研究
- 4) 土木構造部材（コンクリート、鋼材）に関する研究
- 5) 船舶技術に関する研究
- 6) 沿岸部環境に関する研究 など

4. 応募方法

下記の応募フォームからご応募下さい。別途、技術概要を記載したパンフレット等の資料を提出頂く場合には、事務局へメールまたは郵送等にてご提出ください。

なお、応募技術について、事務局より問い合わせの連絡をさせて頂く場合があります。

応募フォーム：<https://forms.office.com/r/Wmrp1VXdKk>

5. 応募期限

令和6年9月17日（火）必着

6. 事務局

国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所

[担当： 技術開発課 山下（やました）、小林（こばやし）]

住所：〒951-8011 新潟市中央区入船町4-3778

TEL：025-222-6115

E-mail：pa.hrr-gichoinfo@mlit.go.jp

7. その他

- 1) 開催時間の都合上、応募者多数の場合は発表をお断りさせて頂く場合があります。
- 2) 選定結果通知及び発表要領等については、事務局より令和6年9月27日（金）を目処にご連絡します。
- 3) 本交流会の参加にかかる費用は応募者負担となります。
- 4) 本交流会は一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラムの認定を受

ける予定です。なお、オンライン参加の方はCPDSプログラムの認定は受けられません
のでご注意ください。

5) 本会場・サブ会場の駐車場台数には限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共
交通機関をご利用下さい。